

授業概要	<p>授業進行の概略を以下に示す。具体的な授業の進行および受講ルール等については、第1回の授業で各担当教員が説明を行う。</p> <p>第1回：オリエンテーション 本ゼミの学習目標や到達目標、学習するテーマの概要、受講ルール、成績評価方法などについて理解する。ゼミ発表の順番など、各自の役割分担を決定する。</p> <p>第2～8回：テキストを中心とした演習活動 毎回の演習活動は、全員のテキストの予習を前提とする。 担当者（2～3名）は、協力して各章の内容など発表内容をレジュメ（発表資料）にまとめ、発表を行う。 その後、全員で疑問点を出し合い、話し合いを通じて疑問点の解消を図り、内容の理解を深める。</p> <p>第9回：中間期のまとめ 研究発表会に向けて、これまでの学習内容を振り返り、発表テーマや役割分担などについて話し合う。</p> <p>第10～12回：発展学習 前半で学習してきた内容の理解を深め、研究発表会に向けて、発表資料を作成することを通じて、以下の点について学習する。 ①図書館やインターネットなどを活用して必要な資料を集める際の、資料収集の方法や注意すべき点 ②プレゼンテーション資料の作成法 ③分かりやすく伝えるための論理展開（発表内容の構成）のあり方</p> <p>第13回：発展学習（研究発表会の準備） 全員で役割を分担して発表資料・発表原稿などを準備する。発表の予行演習を行い、聴き手を意識した発表の仕方を学ぶ。</p> <p>第14～15回：研究発表会 5ゼミずつ2会場に分かれて、各ゼミ30分の持ち時間で研究発表を行う（発表20分、質疑応答10分を予定）。</p>	
	成績評価方法及び基準	
	<p>受講態度100%で、60点以上を合格とする。</p> <p>※授業での発表と質問など、ゼミ活動への積極的貢献度、および、学期末の研究発表会での成果で評価する。ただし、発表すべき日の欠席は原則として認めず、違反する者には単位を与えない。具体的な統一基準を、初回のオリエンテーションで周知する。</p>	
	教科書	各ゼミで異なるテキスト（新書本）を使用する。開講前に「基礎ゼミ」ガイダンスとゼミの希望調査を行い、その際に資料を配布する。
	参考図書等	必要に応じて、担当教員が適宜紹介する。

授業時間外の学習について（授業準備のための指示）

演習活動は毎回、テキストの予習を前提としている。担当回は、章の内容など発表内容のレジュメ（発表資料）作成を行う。研究発表会の準備では、各自資料案の作成をして持ち寄る。

関連科目	
前科	115 初學者ゼミ
後科	117 実践と研究

実務家教員						
医師（医療機関）	草薙 康城	脇坂 浩之	山口 文徳			
看護師（医療機関）	北川 恵	坂元 勇太				

備考	基礎ゼミのガイダンスと希望ゼミ調査は、別途行う（日程は「初學者ゼミ」で連絡する）。
----	---